

尼崎市議会議長 殿
陳情者 代表 行 美子

《件名》 児童・介護・障がい福祉課にヘルパー免許の取得及び実践経験を有する者を配属して欲しい

《趣旨説明》

尼崎の児童・介護・障がい福祉の現状、市役所内の移動人事においてヘルパー免許・実践経験者が非常に少なく福祉課の長であるにもかかわらず実践経験者が居ないのは何故か？
実践経験が無くても、当事者及び当事者家族の現状を理解し寄り添う事が出来ているとは現状は感じられない民間の企業でもヘルパー免許取得を促す時代において公的機関が専門職の免許取得を促さないのは民間と公的機関の温度差があるのでは無いのでしょうか？（例）民間タクシー運転手・大手保険会社等市民の税金で給与所得を得る立場である公的機関が現状のまま無資格で対応を行って良いものなのでしょうか？
当事者、及び当事者家族と日々接して有資格者のヘルパー・相談員の計画書による時間提出において福祉課の回答は時間短縮されることが多いが、福祉課のガイドラインの基準が現状とかけ離れていると感じられることが多く、決定通知も日にちが掛かりすぎており当事者、当事者家族の日々の生活に負担が事実上追いやられている。

以上の趣旨から下記のことを陳情いたします

- 1 児童・介護・福祉課の免許取得、又は実践経験を配置し専門分野として確立した部署にして頂きたい
- 2 迅速な対応を行って頂きたい

氏名	住所

* ご署名頂きまして誠にありがとうございました。
大変お手数ですが住所は氏名ごとにご記入頂きますようお願い申し上げます。